

科目名	ピアノアンサンブルⅡ	形態	実習	開講期	秋学期
担当教員	中川 朋子・岩田 彩子	単位	1	年次	3

＝授業科目の目標＝

チェロとのデュオ作品に取り組み、室内楽演奏法を学ぶ。アンサンブルの楽しさを知る事によって、音楽的視野を広げ、表現力の向上を目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

希望曲を前もって考えておく事。曲目・ベートーヴェン：魔笛の主題による7つの変奏曲 作品46、シューマン：幻想小曲集 作品73、ショパン：華麗なるポロネーズ 作品3、メンデルスゾーン：無言歌 作品109、フォーレ：夢のあとに、等。

＝授業内容＝

- 1回 シラバスの確認。受講者人数に応じて、各自の演奏曲目を調整し、決定する
- 2回 チェロとピアノのアンサンブル作品について
チェロの魅力と演奏上の特徴について。室内楽におけるピアノ演奏について。(担当教員によるデュオ演奏有り)
- 3回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) 読譜と練習方法について。その1
- 4回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) その2
- 5回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) その3
- 6回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) 調性、和声、音程について
- 7回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) 呼吸、フレージングについて
- 8回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) 音を聴く事について。表現の為の様々なタッチ。その1
- 9回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) その2
- 10回 ピアノ教員による指導(レッスン形式) チェロ奏者との実践に向けた準備。
- 11回 チェロ教員による実践的指導。その1
- 12回 チェロ教員による実践的指導。その2
- 13回 チェロ教員による実践的指導。その3
- 14回 演奏会(チェロ教員との共演)
- 15回 演奏会(チェロ教員との共演)

＝成績評価の方法と評価の基準＝

出席状況、及び、積極的な姿勢で6割。授業内の演奏で4割の評価とする。

＝テキスト(必携)＝

楽譜は各自準備する。